



有城組合長（左）と井田小学校の大藤校長（右）

児童の防災活動への活用を

## 建設業組合が防災ずきんを寄贈

町建設業組合は、町内小学校の新生児に防災ずきんを寄贈し、4月18日には、有城和哉組合長が井田小学校を訪問しました。

これは平成24年から同組合が毎年行っている取り組みで、今年度は鷺殿小学校36人、井田小学校17人、神内小学校8人、成川小学校5人、相野谷小学校5人に配布しました。

有城組合長は「児童の防災活動のためにご活用ください」と防災ずきんを手渡していました。

Town topics

4

18

巨大地震・津波に負けないまち・ひとづくり

## 官民一体でワークショップを実施

町は5月13日、「必ず来る 南海トラフ巨大地震・津波への備え」と題したワークショップをまなびの郷で開催しました。

これは鷺殿地区をモデルに官民一体で巨大地震・津波に負けないまちづくり・ひとづくりを考えることが目的で、今回が2回目の開催です。

町総合防災行政アドバイザーの松尾一郎先生にコーディネーターを務めていただき、地区住民、消防団員、福祉事業所・学校関係者など、108名が参加しました。

参加者たちは、家族構成や自宅から避難所までの経路や時間などを記入して「我が家の津波避難カルテ」を作成しました。その後、カルテに沿ってグループワークに取り組み、地震や津波に対する対策や課題などを共有しました。

今後はこれまでの意見を整理し、地区における避難行動計画案を基に、次回のワークショップで議論を深めていきます。



01. グループワークの様子。  
02. 我が家の津波避難カルテを記入する参加者。



Town topics

5

13

工事内容や安全対策などについて説明

## 一般国道42号新宮紀宝道路の説明会を開催

一般国道42号新宮紀宝道路の「成川地区他改良工事」説明会が4月26日、紀宝町福祉センター鷺殿事業所で開催されました。

新宮紀宝道路は、熊野川河口大橋を含む、新宮市あけぼの地区から紀宝町神内地区までの延長2.4キロの自動車専用道路で、令和6年秋の開通予定です。

工事説明会では、事業主体である国土交通省紀南河川国道事務所新宮建設監督官詰所の担当者から工事内容や道路規制、安全対策などが説明されました。

Town topics

4

26



工事説明会の様子

地域をより深く学び、農業について考える

## 神内小の高学年が田植えを体験

神内小学校の4～6年生33人は、5月1日、学校近くの田んぼで田植えに取り組みました。

これは「神内子安の里の会」の協力のもと、地域をより深く学ぶとともに、食糧問題や農業のことを考えることを目的に12年前から実施しています。

6年生が苗をきれいに植えやすいように竹定規を使って「すじつけ」を行った後、各学年が2枚の田んぼに分かれて作業を行い、児童たちは、裸足や靴下のまま田んぼに入り、その感触に声を上げながらも、ていねいにコシヒカリの苗を植えました。今後児童たちは、6月にタニシ取り、作柄を見ながら9月上旬に稲刈りに取り組む予定です。

Town topics

5

1



01. ていねいに苗を植える児童たち。02. 「すじつけ」を行う6年生。



新入社員の研修活動の一環として

## 岡谷鋼機がボランティア活動を実施

愛知県名古屋市の岡谷鋼機株式会社は、4月20・21日の2日間、浅里地区でボランティア活動を行いました。

岡谷鋼機株式会社は、平成27年4月に紀宝町浅里地区の農事組合法人飛雪の滝百姓塾と「農山村活性化の取組に関する協定」を締結し、新入社員の研修活動の一環として、田植えやボランティア活動で交流を図っていましたが、新型コロナウイルスの影響で3年間中止していました。

4年ぶりの今年は33人が訪問し、砂防堰堤の土砂撤去作業や土のう作りなどを行いました。

Town topics

4

20・21

ホタルを守り、人間にもやさしいまちづくりを

## ホタルが飛び交う美しいまちに

ほたるを守る会は、ホタルについて学び、環境問題への意識を持ってもらおうと、町内の小学校で、ホタル出前授業を行いました。5月11日には井田小学校に、ほたるを守る会の蔵本一範会長と矢熊敏男さん、山口和洋さんが訪れ、学習会を実施しました。

授業では、写真やイラストをスクリーンに映しながら、ホタルの種類や特徴、生息場所を解説したほか、ホタルが生息しやすい環境は人間にもやさしい環境だと話していました。

児童たちは、ホタルの説明に興味深そうに聞き、ときには質問をしながら、ホタルについて学んでいました。

Town topics

5

11



01. 授業を行うほたるを守る会の蔵本会長。02. ホタルをじっくりと観察する児童。

